

# 長町アイデア会議企画書

NPO法人 スロコ三 林 久美  
2023.4.14  
6.15修正

## 目的

- ▶ ちょっと楽しい未来を作ること。
- ▶ そのために、人と人のつながり（コミュニティ）を作ること。
- ▶ ちょっと楽しい商店街の未来を作ること。

# 手段

まちの活性化には、内側からと外側からの二つの手段がある（両方大事）

## O：外側からの手段

行政などが主催、そこで楽しいイベントなど企画、人を集めるやる  
（税金や補助金の利用、ボランティアの協力で集客をする）

## I：内側からの手段

商店主が、自社サービス（商品）で、ヒット企画（商品）を開発して注目を集める  
（より多く儲けて、地域活性化にまわせる時間と資金の余裕を作る。その結果、継続  
できる）

両方そろうことで、持続可能な賑わいになる

# 効果

- ▶ 長町をよくするアイデア発起人と応援・参加・資金や場所の提供する人がつながり、長町活性化プロジェクトが様々実現する。
- ▶ アイデア発起人と参加者が気軽に質問や雑談ができる交流会があることで、人と人とのつながりができる。
- ▶ 開催日の飲食物の購入や参加者の二次会等の利用で商店街の飲食店の売り上げに貢献できる。
- ▶ 提供の仕組みにより、参加企業は広告宣伝に相当する効果が得られる。

# プレゼンするアイデアの条件

- ▶ 長町商店街が盛り上がる企画
- ▶ 長町に関係する自分の店や会社の売上げがアップする
- ▶ 長町の楽しい未来に貢献する企画



# 運営概要

- ▶ 月1回の定期開催
- ▶ 場所：39ビル
- ▶ 当日のタイムスケジュール
  - 18:30 運営側会場準備
  - 19:00 開会あいさつ
  - 19:10 アイデアプレゼン（毎回3組限定。プレゼン5分＋質問5分×3組）
  - 19:45 乾杯・交流会 進行しているプロジェクトの経過報告等
  - 21:00 終了・後片付け

# オペレーション（案）

- ▶ コアメンバーについて

クミ、エミー、みいみい、  
アイデア発起人の募集

公式LINE開設準備中⇒クミ

直接の申し込み⇒全員 毎月期日を決めてプレゼン者を選定

- ▶ 参加者の募集

公式LINE開設準備中⇒クミ

直接の申し込み⇒全員 定員決めて、定員オーバーしそうなときは先着順

- ▶ 会場設営⇒コアメンバー 後片付け⇒コアメンバー最後まで残っている参加者

# アイデア～プレゼンまでの流れ

○アイデアを思いつく →LINEで応募

○一次審査

審査基準

- ・言い出しっぺ（発起人）が明確であるか？

内側からの場合（地元にお店を構えている人）

（自分のお店の商品が大ヒットすることが一番の商店街の活性化）

- ・ヒット商品を狙っているか
- ・商店街の活性化につながるか
- ・コミュニティづくりのきっかけになっているか

外側アプローチの場合（

- ・地元のお店の売上につながっているか
- ・商店街の活性化につながるか
- ・コミュニティづくりにつながるか

○ 審査結果を返信、プレゼンの日程を連絡する

